

「SKUプロジェクト」  
移行後の商品番号の  
設定について

## 更新履歴

- 2023/01/25 更新履歴の作成
- 2023/01/25 P15（項目・選択肢とSKU情報）を追加
- 2023/01/25 P19（カスタマイズの例）を追加
- 2023/01/25 P18 注意事項を追加
- 2023/01/27 P19 誤字を修正
- 2023/02/01 P10 重要部分を強調するように修正

## ※注意点※

今回お話する内容は、2023年1月時点のものとなります。

テスト環境で確認した際に変更等が発生する場合がございますことを予めご了承ください。

## 3つの「商品番号」の意味について

本セミナーでは、「商品番号」という同じ言葉でも違った意味を持つ、「商品番号」という言葉が何度も登場します。まずは、そちらを解説いたします。

楽天市場のページ上の商品番号

楽天市場の受注データの商品番号

店舗アップ♪、頑張れ♪店長！の商品番号

# ページ上の商品番号について

子番号がくっついていない大元となる番号  
本セミナーでは、「ページ商品番号」と表記

商品番号 	<input type="text" value="test01"/> 全角16文字以内
商品名  <b>必須</b>	<input type="text" value="テスト商品アイス"/> 8文字 / 全角127文字

## ページ上の商品番号について2

楽天市場ではページ商品番号の他に、項目選択肢番号というものが設定できる。以下の画像のように、縦軸、横軸に子番号が設定できる。例えば、

味：イチゴには「i」 サイズ：Sには「s」が設定される。

味 × サイズ	イチゴ -i 
S -s 	在庫数：100  例: 5, -5, +5

## 受注データ（CSV）の商品番号について

基本的には、「ページ商品番号」が反映される。

選択肢番号が存在する場合は、

「ページ商品番号」 + 「子番号（横軸）」 + 「子番号（縦軸）」  
が反映される。先ほどのアイス为例にすると、test01isとなる。

本セミナーでは、「受注商品番号」と表記。

# 店舗アップ♪、頑張れ♪店長！上の商品番号

店舗アップ♪、頑張れ♪店長！に取りこんだ際の商品番号  
基本的には、「受注商品番号」とイコールになる（test01is）  
※カスタマイズを行っている場合は、イコールでない場合あり。

本セミナーでは、「**頑張れ♪商品番号**」と表記

氏名	郵便番号	住所	商品番号	商品名	項目選択肢	送
どいたかし	951-8067	新潟県新潟市&quot;中	test01is	アイステスト	追加分割チェック <input type="checkbox"/>	
				味:いちご サイズ:S		
1						
1						

## 商品番号のまとめ（SKU移行前）

### 「ページ商品番号」

→子番号がついていない（test01）

### 「受注商品番号」

→ 「ページ商品番号」 + 「子番号（横軸）」 + 「子番号（縦軸）」  
（test01is）

### 「頑張れ♪商品番号」

→基本的には「受注商品番号」と同じ（test01is）

## 受注データに新しく追加される項目

- 「SKU管理番号」  
→SKUを一意に特定するための情報（重複不可）  
通常、受注作業には必要ない番号。（ページ編集ソフト等で使用か。）
- 「システム連携用SKU番号」 ←本セミナーで一番重要  
→外部システムと在庫連携する際に使用する番号(重複可能)  
「頑張れ♪商品番号」として使用。
- 「SKU情報」  
→バリエーションの項目名と、値が表示される。  
例：味：イチゴ サイズ：S（現在の項目・選択肢と細分化された。）

# システム連携用SKU番号について

## 商品ページ・SKUの管理番号の移行後の値

項目選択枝子番号の値は、SKU移行後に「システム連携用SKU番号」に移行されます。詳細は以下の表をご覧ください。  
なお、バリエーションのない商品ページ（シングルSKUページ）の場合、システム連携用SKU番号に移行されるデータはありません。

移行後の商品項目	移行直後の状態
商品管理番号	既存の商品管理番号の値が引き継がれます。
商品番号	既存の商品番号の値が引き継がれます。
SKU管理番号 ※新規項目	自動採番された番号が登録されています。 変更は不可なため、新たな値を設定する場合はSKUの再作成が必要です。 バリエーションが無く1SKUしかない商品ページでも値が必要です。
システム連携用SKU番号 ※新規項目	項目選択枝子番号（以下、子番号）の有無に応じて、以下のとおり値が引き継がれます。 1.商品番号あり・子番号なし → 値は空です 2.商品番号あり・子番号あり → 「商品番号+子番号（横軸）+子番号（縦軸）」 3.商品番号なし・子番号あり → 「子番号（横軸）+子番号（縦軸）」 ※R-Storefrontで「システム連携用SKU番号」を任意の値に変更した場合は、変更後の値が登録され、子番号は登録されません。
項目選択枝子番号 ※廃止項目	システム連携用SKU番号に移行されます。上記「システム連携用SKU番号」をご参照ください。

子番号を設定されている場合は、受注商品番号の値がそのまま移行される

# マルチSKU（バリエーションあり）

STEP2 バリエーション作成

カラー	サイズ	SKU管理番号（半角32文字） 自動入力	システム運用用SKU番号（全角48文字） 一括入力	SKU削除
レッド	M	rsku00000001		削除
ブルー	M	rsku00000003		削除

削除済みのSKU

カラー	サイズ	
レッド	L	戻す

Numbered callouts: 1 (SKU management number), 2 (Automatic input), 3 (System SKU number), 4 (Batch input), 5 (Delete), 6 (Deleted SKU section), 7 (Return button).

店舗運営Naviより

<https://navi-manual.faq.rakuten.net/item/000047116?l-id=ManualLeftNavi>

# シングルSKU（バリエーションなし）でも設定可能

The screenshot shows the 'SKU設定' (SKU Settings) page in the Rakuten Navi system. At the top, there are navigation tabs: 'バリエーション' (Variation), '販売・価格' (Sales/Price), '在庫・配送' (Inventory/Shipping), '製品情報' (Product Information), and 'ページデザイン' (Page Design). The 'バリエーション' tab is selected. Below the tabs, the 'SKU設定' section is highlighted with a blue border. It contains two input fields: 'SKU管理番号 (半角32文字)' (SKU Management Number, 32 alphanumeric characters) and 'システム連携用SKU番号 (全角40文字)' (System Linkage SKU Number, 40 alphanumeric characters). Both fields are numbered 1 and 2. To the right of these fields is a button numbered 3 labeled 'バリエーションを設定する' (Set Variation). Below the input fields is a red button labeled '登録する' (Register). At the bottom right, there is a red button labeled '販売・価格タブへ移動>' (Move to Sales/Price Tab). A red dot is visible above the '販売・価格' tab.

店舗運営Naviより

<https://navi-manual.faq.rakuten.net/item/000046676?l-id=ManualLeftNavi>

## SKU移行後、変更となる受注データの既存の項目

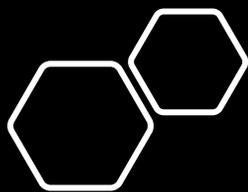
- **商品番号（受注商品番号）**

→子番号が商品番号の後ろにくっついていましたが、くっつかなくなる。  
したがって、「ページ商品番号」と同じ値になる（例：test01）

- **項目・選択肢**

→SKU情報が表示されなくなる。  
プルダウンで選択される部分のみが表示される。

例：離島は別途送料が発生します：了承した



# 項目・選択肢とSKU情報

## 項目・選択肢

追加する果物

果物2

果物3

離島は別途送料が発生します。

自由入力 (必須)

残りあと10000個です

## SKU情報

味 × サイズ

	イチゴ	メロン
S	○ 100	×
M	×	×

×・・・売り切れ

## 変更後の受注データのイメージ

注文番号	507663-20220905-0000413979	507663-20220905-0000713979	507663-20220905-0000913979
商品名	通常商品 (マルチ)	通常商品 (シングル)	通常商品 (シングル)
SKU管理番号	products_test_001	products_single_001_val1	products_single_001_val1
商品番号 (ページ商品番号)	itemNumber	itemNumber	itemNumber
項目・選択肢	項目選択肢:了承しました		項目選択肢:名入れしません
システム連携用SKU番号	itemNumber-m-white	single_001_val1	
SKU情報	Size:M Color:White		

※楽天市場よりダウンロードできるテストデータを加工しております。

# 頑張れ♪ 店長！（店舗アップ♪）に取り込むと・・・

注文番号	507663-20220905-0000413979	507663-20220905-0000713979	507663-20220905-0000913979
商品名	通常商品（マルチ）	通常商品（シングル）	通常商品（シングル）
SKU管理番号	products_test_001	products_single_001_val1	products_single_001_val1
商品番号（ページ商品番号）	itemNumber	itemNumber	itemNumber
項目・選択肢	項目選択肢:了承しました		項目選択肢:名入れしません
システム連携用SKU番号	itemNumber-m-white	single_001_val1	
SKU情報	Size:M Color:White		
頑張れ♪商品番号	itemNumber-m-white	single_001_val1	itemNumber
頑張れ♪店長！の項目選択肢	Size:M Color:White 項目選択肢:了承しました		項目選択肢:名入れしません

## 修正方法（予定）のまとめ

- 「システム連携用SKU番号」あり  
→ 「システム連携用SKU番号」を「頑張れ♪商品番号」として取り込む
- 「システム連携用SKU番号」なし  
→ 「受注商品番号（ページ商品番号）」を「頑張れ♪商品番号」として取り込む
- SKU情報+項目・選択肢をくっつけて今まで通り「項目選択肢」に取り込む。

上記をAPI側で修正する予定。

※APIではなく、CSVでの取り込む際に不都合が生じるので、  
随時、取込ファイルは修正予定。

※カスタマイズを行っている場合は、上記のルール通りにならない場合あり

# カスタマイズの例

あくまで一例にはなりますが、項目選択肢に **【】** を付けて、

**【】** の値をページ商品番号に付与する

「おいしい」を選んだ場合、  
頑張れ♪商品番号は、「Kashiwamochi**a**」となる。

その他、モール間の商品番号を統一するために  
利用する統一商品マスタを利用している場合など

楽天市場 ringo→**aomoringo**

Yahoo! Apple→**aomoringo**

もちもち！**柏餅**

**kashi\_test\_rakuten1**

商品番号 kashiwamochi

価格777円(税込)

7ポイント(1倍) 内訳

送料無料

東京都への最安送料

メール便(ヤマト運輸)

[すべての配送方法と送料を見る](#)

※ログインすると、登録した都道府県の最安送料が表示されます。

※最安送料での配送をご希望の場合、注文確認画面にて配送方法の変更が必要な場合があります。

※離島・一部地域は追加送料がかかる場合があります。

0円で購入可!

(楽天カード入会&ポイント利用の場合)

▼ 下記商品リストからご希望の商品をお選びください。(必須)

味

おいしい【a】	ふつう【b】	とてもおいしい【c】
×	×	×

×・・・売り切れ

味 おいしい【a】

## 商品ページ作成時の注意点

SKU商品を作成する場合は、基本的には「システム連携用SKU番号」を設定する。

「頑張れ♪商品番号」に取り込まれる値を変更したい時は、「システム連携用SKU番号」を変更する。

「システム連携用SKU番号」を使っていない場合は、「ページ商品番号」でもよい。

# Q & A

ご質問がございましたら、右下のアクティビティアイコン→Q&Aより入力をお願い致します。

